

こんにちはー。

お昼まだなら、一緒に食べない？

……ん、ありがと。

おじゃましまーす！

そうだねえ……一緒に住みたいのはやまやまなんだけど……。

でも、私、水の精霊だから、あんまり水辺から離れたところには住めないって言ったじゃない？

ここなら、湖には近いからいいけれど……。

どこかに引っ越したくなくても、新居の場所はそれなりに考えなきゃいけないし……。

……えっ、そ、それって、プ、プロポー、ズ……？

……あ、あの……。

私……お昼ごはんよりも、先に……ちょっと、寝室に用事があるの思い出しちゃった……。
一緒に、来てくれる？

……うう……いいから……一緒に来てよ……。

……っはー……っはー……っはー……。

ねえ……キスしていい……？

いいよね……だって、私と一緒に、どこまでも行ってくれるんでしょ……？

キスくらい、全然大したことないもんね……！

れちゅう……ずちゅる、ちゅっちゅ、ずちゅうう……ぬちゅぬちゅう……。

れりゅ、ずちゅるう……ちゅちゅう、ずちゅるっ……ちゅぱっ、ちゅちゅう……。

ッはー……！

んうう……お昼ごはんよりも大事な用事なんてえ……ちゅうう……。

あなたと愛し合うことに決まってるでしょ……。

れりゅれりゅ、ぬちゅうう……ちゅうう……ご飯はあ……交尾終わった後……！

れちゅう、ずちゅずちゅう、ぐちゅるっ、ぬちゅぷう、ずちゅっ、ちゅるるうう……。

にちゅにちゅう、ずちゅぷっ、ちゅぱっ、れちゅれちゅずちゅるう……。

ッは一……ッあ……んふふ、もうカタくなってるじゃない……。

言わなくても分かるでしょ？

コレよ、こーれっ……。

私の膝に当たってる、このカターいカターい、おちんちん……。

昨日も一昨日もその前も、毎日毎日愛し合ってるのに、全然私に飽きてくれない、素敵なカ
ッコイイおちんちん……。

ぬちゅうう……ちゅっちゅ……ッは一……。

今日もいっぱいこれで、私のこと気持ちよくしてくれるでしょ？

れりゅうう……ちゅっちゅ……ぬちゅぷっ、ずちゆるう……ちゅぶう……ずちゆるう……。

ッはあ……。

えへへ……じゃあ、あなたが好きなのから始めよっか……。

耳舐め手コキ……毎回おねだりしてくるもんね……。

じゃ……私もサクッと脱いじゃうから……。

きもちよーくぬちゅぬちゅして欲しい旦那さんはあ……。

お洋服脱いで、ベッドまでどうぞ～……。

よいつ、しょ……。

後ろからぎゅーって抱きつきながらシてあげてもいいけど……。
今日はあなたが気持ちよくなる表情も見てたいから、横からにするね？

……安心して？
もちろんあとでそっち側もやってあげるから。
それよりあなたが心配したほうがいいのは、こーっち……。

ふふ……もうガマン汁でぐちょぐちょになっちゃってる……。
耳舐め手コキしてもらえと思っただけで、こんなになっちゃったのかな……。
それとも、私と子作り種付け交尾できると思ったから？
……どっちでもいいけど、すーっごくエッチで、最高だね？

今だけなら、私よりもあなたのほうが、水の精霊っぽいかも……ほら……。

ふーっ……。

……えへへ……私、風も操れちゃうから～……。

ふーっ……。
好き～……。
普段の、ちょっとキリっとしたあなたも……
えっちなことしたがつてるときのあなたも……。
ぜーんぶぜーんぶ、愛してるよ……。

ふーっ……。
ふふ……ほら……お耳に風の精霊さんが浮気しに来てるぞ～。
ふーっ……ふうう……。

風の精霊さんじゃあ、おちんちんぴゅっぴゅ、できないかなー？

んー……ちゃーんと浮気お射精、我慢できたね～……。
それじゃーあ……お待ちかねの、水の精霊さんとのえっちだよ～……。
お耳舐めるからね……ほら……。

舌が入っていくからねえ……。

ずちゅちゅうう……ちゅるるっ、ずちゅちゅう、ちゅばちゅぱっ、ぐちゅう……！
ちゅぱっ、ずちゅちゅう、ぐちゅぐちゅう、ずちゅちゅう……ちゅるるうう……！

れりゅう……ッは一……気持ちよさそー……。

こんなに毎日シてあげてるのに、あなたもぜーんぜん慣れないねえ？

れちゅちゅう……ずちゅるる、ちゅちゅうう……ずちゅぷっ、ちゅるるう……。

れりゅれりゅ……っは一……気持ちいいのはお耳？

それともおちんちん？

れちゅれちゅ、ずちゅるるうう……んふふ……どっちもかなー……。

ぬちゅぬちゅうう……ずちゅぷっ、ちゅるるうう……ずちゅずちゅう……。

ぬちゅぱっ、ずちゅずちゅう、ちゅっちゅ、ぐちゅるるう……ずちゅちゅ、れちゅう……。

ッは一……スゴいニオイ、ここまで上がってきてるなー……。

女の子に交尾追っちゃう、すーごくエッチなオスのニオイ……。

れりゅうう……ちゅっちゅ……。

おまんこに入りたいのかな……このまま手で射精させられるのも好きだよねー……。

ちゅう……ずちゅちゅ……ぬちゅうう……ちゅるる……ずちゅうう……。

ちゅっちゅ……選べないって顔してるう……可愛い……。

れりゅれりゅ……ぬちゅうう……ちゅぱっ、れりゅれりゅ……。

ぬちゅうう……ずちゅずちゅ……れりゅうう……ちゅっちゅ……。

……んふふ……おちんちんシてもらえなくなったのが、そんなに寂しいんだ……。

大丈夫、すぐにまたシコシコしてあげるから……ちょっと待ってね～……。

さっき、そっちのお耳もしてあげるって、約束したでしょ？

んっしょ……。

はい、お待たせ……。

……えへへ……さっきシてあげたときよりもカタくなってない？

ちょっぴり焦らされたのが、そんなに良かったんだ……。

スケベ……。

ずちゅろおお……れちゅれちゅうう……ずちゅぱっ、ちゅっちゅ……んちゅうう……ずちゅるう……。

れりゅれりゅ、ぬちゅぱっ、ずちゅるう、ちゅっちゅ……ずちゅちゅうう……ちゅぱっ……。
ずちゅずちゅ……れちゅちゅ、ぐちゅるう……ずちゅるうう……ちゅっちゅ……。

れりゅりゅうう……小指に当たってるタマタマ、きゅーって上がって来ちゃってるなー……。

ずちゅぱっ、ちゅっちゅ、ぬちゅうう……れりゅれりゅ……。

これ、もうぴゅっぴゅしたいよーって合図？

れちゅれちゅうう……ぬちゅる、ずちゅちゅう……ぐちゅぐちゅう……ずちゅぷっ、れちゅう……。

ちゅろろ、ずちゅちゅう……ぬちゅう……ちゅぱちゅぱ……ぐちゅるう……。

ッは一……昨日もシたのに、感じやすくてイキやすい、すーごくえっちなおちんちん……。

れちゅうう……好きい……。

ちゅっちゅ……ずちゅずちゅう、ぐちゅるっ、ぬちゅうう……ずちゅぷっ、にちゅにちゅう……。

ちゅるるう……ずちゅずちゅ……れちゅう……ちゅっちゅ、ずちゅずちゅう……。

ちゅるる、ぐちゅぐちゅう……んー、いいよ……射精しちゃおー……。

ずちゅずちゅう、ちゅるるう、ぐちゅるっ、ずちゅぱっ、ちゅっちゅ……。

分かってるよお……ちゅっちゅ……あなたは1回出したくらいじゃっ……ちゅうう……。

満足しないもの……れちゅれちゅう……。

ずちゅるっ、ちゅるッ、ずちゅちゅ、ぐちゅうう……ちゅっちゅ、ぬちゅう……。

ずちゅぱっ、ちゅっちゅ……おまんこはあとで使わせてあげるから……れりゅうう……。

ずちゅっ、んちゅんちゅう……！

いいよ……出して……おちんちんぴゅーって気持ちよくなっちゃお……。

ほら……イって……濃くてクっさいザーメン、いっぱい出してえ……！

れちゅううう……ずちゆるうう……ツふう……ぢゅっぢゅ……ずちゆるうう……。
ぬちゅぬちゅうう……ずちゅぱッ、ちゆるるるう……にちゅにちゅ……ぢゅりゅ……。
ッはあ……。

……ふふ……相変わらずスゴい量だね？

ほら見て？

私の体に、じゅわーっと吸収されていくよー……。
えへへ……ッは一……あなたの好きの気持ちが……全身に流れてきて……。
すっごく……おまんこドキドキしてきちゃった……。

っはー……はーあ……。

誰か、私のおまんこに、素敵なおちんちん突っ込んでくれる人、いないかなー……。

精霊さんのぬれぬれおまんこにい……ガッチガチに勃起したおちんちん突っ込んで、パンパン……。

どうせだったら、私のことがだーいすきな、人間さんでえ……。

おててマンコでも気持ちよくイケちゃうような変態さんがいいなあ……。

……えへへ……遅いぞ～……。

発情しきってる女の子待たせちゃうなんて……いけない旦那さん……。

ちゅっ……。

……お願いだから……今すぐ入れて？

奥の奥まであなたのでこすられて、気持ちよくなりたいの……。

ツふうツ……っあ……っはー……。

相変わらず、スゴいね、あなたのは……。

上にのしかかられると、すぐドキドキして……ゾクゾクしちゃう……。

ツおあ……んっ、ツふっ、ツう……んんっ……！

ツはっ、ツああ……んあっ、ツはーっ、ツう、んんっ……！

イイっ……っあっ……これ気持ちいいっ、っあっ……んはーっ……。

こういうのっ、んっ、なんて言うんだっけえっ……ツうっ……。

人間のツ、言葉でえっ……なんかッ、っあっ、すっごくえっちなのがあったでしょっ……！

ツはっ、っあっ、んんっ、ツはーっ、ツう、んんっ……！

そうっ、ツあっ……種付けプレスっ……！

ツお……うう……深いところまでッ……んんんっ……入って来てるッ、のがあ……！

ツあっ、分かるッ……んんっ、こすれてっ、押されてッ……っはー……！

アツくてっ……んあ……ッはー……気持ちいいッ……っうう……んっ、ツああ……！

あぁっ……好きっ……あなたのことっ、大好きいっ……。

んはあっ、キスっ、キスしてえ……！

んぢゅっ、れぢゅう、んふうッ、ぢゅっぢゅ、んぢゅう、ずぢゅずぢゅう、ずぢゅるっ、ぢ

ゆううつ、ツはあつ……！

れりゆれりゆつ、ぬちゆるう、ツう、んちゅう、ずちゅぱつ、ちゆるるう、ずちゅずちゅう……！

ああつ……ちゅつちゅ、ずちゅちゅつ、ぐちゅう、ぬちゅぬちゅ、れちゅう、ちゆるるツ……！

ツはあつ、んう、ツあつ、ダメつ……ツう、んんつ……！

ツう、んんつ、脚でツ、んつ、ぎゅってしちゃううつ……！

あなたのツ、んツ……奥の奥まで欲しくてツ……！

ツおああ……んうつ、ツは一つ、逃がしたくなくてツ、ツう、んんつ……！

脚ツ、絡ませてぎゅーってつ、ツああつ……！

おちんちん抱き締めちゃうツ……！

つは一つ、っんつ、ツう、んんつ……！

つはあつ……ツあつ、んんつ……！

ちゅつちゅ、れちゅう、ツう、んふう、ちゅつちゅ……れちゅうう……ツああ……！

んはあつ、れりゆれりゆ、ちゅう、ずちゅずちゅつ、んはあつ、ちゅぷうつ、ずちゅずちゅうツ……！

愛してるツ、れりゅう……！

れちゅつ、ずちゆるう、ちゅぷつ、ずちゅずちゅつ、ぬちゅううつ、ちゅつちゅツ！

おちんちんだけじゃないもんつ、つあつ、ホントつ、ホントだからあつ！

んあつ、ツはつ、ツあつ、あなた以外のなんてつ、ツう、んんつ……！

入れたことツ、ないしいつ……ツは一つ、つう、んつ、ツああ……！

他のおちんちんなんて知らないんだからツ、ツあつ……んはあつ……！

あなたがツ……つああ……最初で最後ツ……！

ツおつ、んおつ、イツ、すつごツ、つう、んつ、ツほつ、ツおつ、おおおつ……！

待ってツ、ツおつ、んほつ、ツおつ、んつ、ツう、んんつ、ツはつ、ツおああ……！

あんツ、ツうあつ、ツはあつ、ツあつ、んんつ、ツは一つ……！

ツあつ、それスゴつ、ツあつ、子宮当たってるツ、つう、んんつ、好きつ、そこ好きつ！

つう、んおつ、ツあつ、つは一つ、ツうあつ、んつ、気持ちいいツ、つあつ、おまんこスゴい

のっ……！

っあっ、んはあっ、ッあっ、いいっ、いいよっ……！

出して欲しいっ、っああっ……んっ……私もっ、イクっ……ッう、んっ、一緒にイクっ……！

っあっ、んはっ、ッあっ、イクからっ、っあっ、おほッ……ッおあっ……！

イっ……クっ……イクうう……！

ッおああ……っはっ、ッう……んんっ……ッう……うう……！

奥にッ……んんっ……精子当たってるの分かるうっ……ッは一つ、ッああ……。

れちゅうう……ずちゆる……ちゅちゅうう……ずちゅずちゅう……ちゆるるう……。

ずちゅば……ちゅちゅ……ぬちゅう……ちゆるるう……。

ッは一……。

えへへ……ごめん……気持ちよすぎて、ぎゅーって脚で締めすぎちゃったね……。

はい……これで……ん？

も一……あまえんぼさんだなあ……。

れちゅうう……ちゅっちゅ……ずちゆるうう……ちゅぶっ……ずちゅずちゅ……。

っは一……。はい、どういたしまして一……。

……っは一……っは一……。

……にしても、今日も激しかったね？

こんなに毎日毎日、奥にびゅーってしてたら……ホントにいつか、赤ちゃんデキちゃったりして。

……分かってるよ。精霊と人間のハーフなんて、私も聞いたことないもん。

でも、さ？

これだけ愛し合ってて、毎日エッチして……。

それをもし神様とか……愛の精霊とか？

そういうのが見てたらさ……私のお腹に、赤ちゃん作っちゃうくらい、簡単だと思うんだよね一……。

……ふふっ……もしかして、デキない方が毎日交尾できるから、都合がいいとか……？

……そっか……あなたも同じように思ってくれてるんだ……。

……うん……デキるといいね、赤ちゃん……。

……ふふ……お腹に意識集中させたら、お腹減ってたの思い出しちゃった。

このままランチにしようか？

それとも……あなたがもうちょっとシたいなら、もう一回赤ちゃん作るお祈り交尾、やっちゃう？

……おかえり、あなた。

うん、今ちょうど寝たところ。

さっきまでずーっとおっぱいおっぱいって泣いてたのに……。

お腹いっぱいになったらすぐ寝ちゃうんだもんねー……。

……ホント、誰に似たのかしらねえ？

うふふ……。

……あら……あなた、もうおちんちんカタくしてるでしょ……。

服の上からでも分かるわよ……そんなにくっつき形浮かび上がらせて……。

……ちょうどいいし……ちょっぴり又いてあげよっか。

……いいの。

だって、あの子が生まれてから、なかなかタイミング無いでしょ？

流石に我が子の前でママとパパが、パンパンアンアンやるわけにもいかないし……。

これまでのあなたの性欲を考えたら、めちゃくちゃ無理させてるもの……ね？

ほら……おいで？

素敵な旦那さんにも、おっぱいあげるから……。

……ふふっ……素直だねー……。

よしよし……いい子いい子……。

ツう……んん……っはー……やっぱ、赤ちゃんとは全然舌遣いが違うツ……。

飲むスピードも……ツふー……ツう……んああ……やっぱ大人ツ、だねえっ……！

ツはあっ、んっ、ツああ……んっ、っう、っはーっ……。

んー、いいよおっ……そっち側、揉んじゃってもツ……んんっ……。

っはーっ、ツう、んんんっ……！

ツあ……んんっ……えへへ……ちよっと母乳漏れちゃったあ……。

んっ……ツああ……。

んんんっ……！？

今度はそっち飲んじゃうのおっ？

ッは一つ、んっ、えっちいっ……ッう、んんっ……どっちもパパのものってッ、アピールしてえっ……。

やらしいんだあっ……ッああっ……！

ッうあっ……んんっ……母乳搾り出すの上手うっ……んっ、ッは一つ……。

ッああ……んッ……ッうああ……んはあっ……ッあ……。

それっ、んっ、気持ちいいッ……っああ……んっ……舌で乳首転がしてえっ……。

んっ、っうあっ、ッは一つ、んあっ、イイっ……好きっ……あなたあっ……！

ッあっ……イっちゃいそっ……ッう、んんっ……。

おっぱい吸われてるだけでっ……っあっ……イクっ……ッう、んんっ……！

おまんこッ……子宮ゾクゾクしてっ……ッあ……イっ……クう……！

んんんんッ……！

ッあ……っは一……っは一……。

んうう……も一、吸うの上手すぎるよお……。

あの子にその舌遣い、絶対に教えないでね？

……だって、おっぱいあげるたびに毎回イってたら困るでしょ？

教育に絶対良くないって……。

……ん、どーぞ……。

れぢゅうう……ずぢゆる……ぢゆるるう……ぬぢゆぬぢゅう……。

……っは一……。

えへへ……んー……いいよ？

っていうか、あなたがその状態じゃガマンできないもんね。

あの子に、弟か妹、作ってあげよ？

そうだなー……ココでするなら立ちバックとかの方がいいかもだけど……。

でも、妊娠出産で、あなたとするのもしばらくぶりじゃない？

だから……できれば向かい合って、愛し合いながらがいいなー……。

……テーブルの上に私が乗ったら、ダメかな？

……分かってる。

ちゃんとあとでおまんこの汁は拭くから……ね？

ほら……どーぞ？

……んうう……それは、あなたがそろそろしたい頃なんじゃないかなって思ってたから…
…。

パンツ脱がせるのも手間だろうしって思って、気を遣ってあげただけ……。

そんな意地悪言うなら、おまんこ使わせてあげないよー？

んう……ッは一……ズルいよお……。

今さらおあずけなんて、こっちがガマンできないの分かってるくせに……。

いいから、入れて……？

旦那様のおちんちんで……私のこと、もう1回妊婦さんにして……。

ッおお……。

ッは一……んー、いい……すっごく、気持ちいい……。

入れただけで、軽くイキそうになっちゃった……。

えへへ……しょうがないじゃん……。

あなたがスケベな感じで乳首ちゅぱちゅぱしてくるからあ……。

……ん、いいよ……お願い……。

んおッ……うッ……っは一……んいつ……ッああ……っは一……。

ッお、んんっ、ッあ……んっ、ッは一つ、すごっ……んんっ……。

しばらくぶりだからかもだけどっ……んんっ……すっごく気持ちよくてッ……。

んあっ……ッは一……奥の奥まで届いてる感じがッ……ッああ……。

んあっ……ッは一つ、んっ……ッうう……。

うんっ、ッあっ……いいよっ……ッあっ……おっぱい吸ってえ？

んおっ、ツあっ、ツは一つ……。

ツううう……！

んおっ、ツあっ、スゴっ……ツうう……お腹の奥ツ、んっ、ジンジン響くうっ……！

ツおっ、んほっ、ツおっ、おおお……！

好きっ、ツあっ、これ好きッ……ツう、んんっ……！

ツおあっ、ダメえっ、ツあっ……おっぱいまた出ちゃうツ、っは一つ……！

パパなのにつ……母乳出して甘やかしちゃうよおっ……！

ツう、んおおっ……ツはっ、ツああ、ツおっ、んほっ、ツおっ……おお……！

ンにいい……ツ……ツおっ、んっほッ、っおっ、んんっ……！

ツほっ、ツおっ、んっ、ツおあっ……！

これっ、ツおっ、気持ちいいッ……あなたあっ、んっ、好きっ、ツあっ……！

おちんちんしてもらうの好きいっ、ツあっ、んひっ、ツう、んんっ……！

ツあっ、んうっ、ツは一つ、ツあっ、んんっ……。

ツう……んんっ、ええ、もちろんっ……。

もっともっと激しく突いてッ……！

ツは一つ、私の女の子のところがあっ……排卵の仕方思い出せるようにっ……どちゅどちゅうッ……！

ツおお……！！

おほっ、んおっ、しゅきっ、ツおっ、んっほッ、ツおお……！

おほおっ、ツおっ、あなたっ、ツあっ、気持ちいいッ、これ好きッ、そこスゴいのっ……！

ツおっ、んほッ、っおおっ、ツおあっ、イツ、んんっ……！

お耳ッ、舐めるうっ……ツあっ、おまんこしてもらいながらペロペロするう……！

れぢゅう、んおっ、ぢゅっぢゅ、ぬぢゅぷっ、ツおっ、んほっ、ぢゅっぢゅ、ぬぢゅう……
ツああ……！

ぢゅぷぢゅぷう、れぢゅっ、ぐぢゅるう、ぬぢゅぬぢゅう、ツおお……ぢゅっぢゅッ！

れぢゅう、ぬぢゅるっ、ツおっ、ぢゅっぢゅ、ずぢゅるッ、んはあ……！

ッおああっ、んんっ……あなたあっ、ッう、んんっ、好きっ、愛してるう……！
ッはっ、ッおああ……すっごい気持ちよくてっ、んんっ……ッは一っ！
頭ッ、ふわふわしちゃうのっ……んんっ、ッおっ、ッはあっ、ッう……ッあ……！

れぢゅう、んぢゅんぢゅう、ずぢゆるっ、ッおっ、んほおっ、ぢゅっぢゅ、ッうああっ、れ
ぢゅうう……！
ぬぢゅぬぢゅッ、ずぢゅぱっ、ッおっ、ぢゅっぢゅっ、ずぢゆるうッ！

ッおおっ、んほっ、おっ、イっ、んっ、イクっ、また私だけイっちゃうっ……！
ッおあっ、ダメっ……おっぱい出るッ、っおっ、イグっ……ダメっ……！
ごめんなさいあなたっ、ッあっ、私だけッ……イクうッ……！

ッおあああっ……！
ッおっ、んほっ、ッおっ、おおっ……！

おあっ、イっ、イイっ……すごっ、ッあっ、おちんちんおつきくなっちゃったみたいっ……！
っあっ、おまんこがっ、ぎゅうぎゅうってえっ、ッあっ、んおお……！

ッおおお！
おっ、おほッ、ッおっ、おまんこッ、おっ、めくれりゅッ！
っおっ、おっほっ、っおっ、んおっ、ッおお！
おほっ、ッおっ、んんっ、ッお、おっほッ、ッおお！！

おっ、イグっ、ッおっ、おまんこイクっ、おほッ、ッおっ、イクっ、おっ！
欲しいッ、っあっ、んへっ、ザーメン出してッ、っおっ、んおお！
あなたのっ、子種汁欲しいのっ、っおっ、おっほっ、お願いッ！
っおっ、イグっ、ッあっ、おまんこまたッ、おっ、イっ、イグっ……！
イクイクイクイクイクうう……！！

ッおおお……！
おッ……んおお……おほ……おお……ん……ッは一……っは一……。

……えへへ……んー……大好き……。

れぢゅうう……ずぢゆる……ぢゅうう……ぬぢゅぬぢゅう……ずぢゅ……。

ッは一……。

……えへへ……んー、きっとまた、赤ちゃんデキるよ……。

だって、私、あなたのことこんなに愛してるんだもん……。

……もちろん、あの子のことも……。

……これからも、ずーっと一緒だよ……。

幸せな大家族、2人で作っていこうね……あなた。